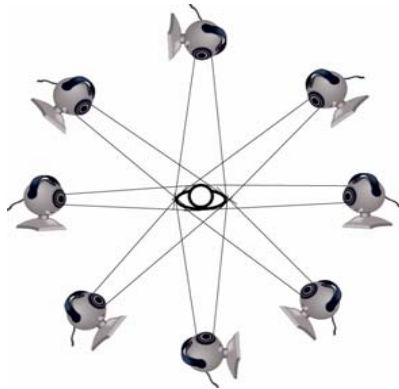


2006年度上期未踏ソフトウェア創造事業

複数カメラを用いたユーザーインターフェースの開発

開発者: 保呂 毅

複数カメラ画像から人の立体を復元してジェスチャを認識するユーザーインターフェース



特徴

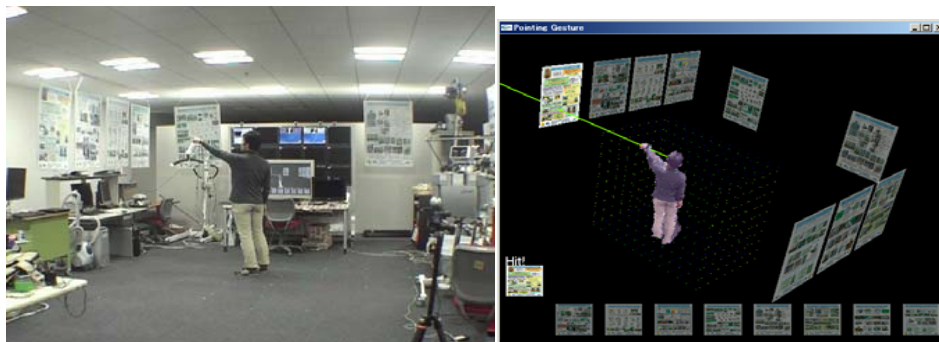
- 複数カメラ画像から視体積交差法で人の立体形状を復元
- 復元された人の立体形状を基にジェスチャ認識
- 手にデバイスを持たない新しいユーザーインターフェース
- 認識空間内であれば位置・方向に関係なく利用可能

アプリケーション

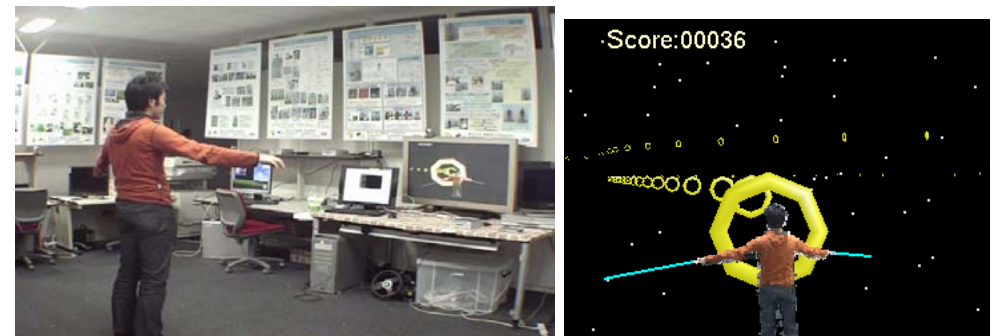
- ポスター解説システム
- 空中手書き文字認識
- 移動ロボット操縦システム
- 全身フライトゲーム
- etc...



移動ロボット操縦システム



ポスター解説システム



全身フライトゲーム